主語と 述語が 二組 ある文

こたえ（おうちの かたへ） ・ この かみは べつに いんさつ

文法



こたえ

- 1　(1) 花が・さき・鳥が・歌う　(2) 父が・作った・カレーは・おいしい
  (3) 姉は・読み・妹は・かいた　(4) わたしは・見た・弟が・かいた
  (5) 空は・晴れ・風は・さわやかだ　(6) 母が・くれた・本は・おもしろい

みてあげる ところ

- 二組の 順番は 入れかわって いても 正解です。（主語・述語）の 組み合わせが 合って いるかを 見てください。

書体: Klee One（SIL Open Font License）

文
文法

単文・重文・複文

こたえ（おうちの かたへ） ・ この かみは べつに いんさつ

組の 数と
つながり方



こたえ

- 1　(1) ㋐ 単文　(2) ㋑ 重文　(3) ㋒ 複文　(4) ㋐ 単文　(5) ㋒ 複文　(6) ㋑ 重文
  (7) ㋒ 複文　(8) ㋑ 重文

みてあげる ところ

- 5は「わたしが 小学生の（とき）」が「できた」を くわしく して いる 複文、7は「先生が 話した」が「こと」を くわしく して いる 複文です。

書体: Klee One（SIL Open Font License）

文
文法

しょうがく6ねんせい ・ こくご ・ k6-49

文と文を つなぐ 言葉

こたえ（おうちの かたへ） ・ この かみは べつに いんさつ



こたえ

- 1　(1) ㋑ だから　(2) ㋑ しかし　(3) ㋐ または　(4) ㋐ つまり　(5) ㋐ それから
  (6) ㋐ そのうえ　(7) ㋒ ところで　(8) ㋒ ところが

みてあげる ところ

- だから＝理由と 結果、しかし・ところが＝前と 反対の 結果、または＝どちらか、つまり＝言いかえ、それから＝続いて、そのうえ＝付け加え、ところで＝話題を 変える です。

書体: Klee One（SIL Open Font License）